2007年3月19日

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

本年2月5日(単体については昨年11月1日)に公表した平成19年3月期通期の業績予想および1株当たり配当予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)業績予想数値の修正

(連結) (金額の単位:百万円)

	売上高	経常利益	純利益
前回発表予想(A)	1,400,000	96,000	66,000
今回修正予想(B)	1,440,000	103,000	69,000
増減額(B-A)	40,000	7,000	3,000
増減率(%)	2.9%	7.3%	4.5%
(ご参考) 前期実績(平成18年3月期)	1,143,699	80,759	58,802

(単体) (金額の単位:百万円)

	売上高	経常利益	純利益
前回発表予想(A)	723,000	33,000	12,000
今回修正予想(B)	740,000	40,000	12,000
増減額(B-A)	17,000	7,000	—
増減率(%)	2.4%	21.2%	—
(ご参考) 前期実績(平成18年3月期)	601,362	25,960	7,355

2. 平成19年3月期配当予想の修正

基準日	1株当たり配当金(円)		
	中間期末	期末	年間
前回予想 (平成18年5月10日発表)	—	3円00銭	5円00銭
今回修正予想	—	4円00銭	6円00銭
当期実績	2円00銭	—	—
(ご参考) 前期実績(平成18年3月期)	—	4円00銭	4円00銭

3. 修正の理由

単体業績につきましては、銅地金相場が想定以上の高水準を維持していることに加え、為替相場が円安基調に推移したこと、海外銅鉱山会社からの配当金増加等の影響により、売上高、経常利益は前回予想を上回る見込みであります。純利益につきましては関係会社損失に加え、環境対策引当金の積増等の影響を織込んだ結果、前回予想値と同額となる見込みであります。

連結業績につきましては、単体の増益に加え、米国セメント事業、電子材料事業等の増益により、売上高、経常利益、当期純利益ともに前回予想を上回る見込みであります。

配当予想につきましては、今回の業績予想を勘案し、1株当たり年間配当金を前回予想より1円増額し、6円00銭(1株当たり期末配当金4円00銭)とする予定であります。

(注) 上記の予想につきましては、発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後の様々な要因等により、予想と異なる結果となる可能性があります。

以上